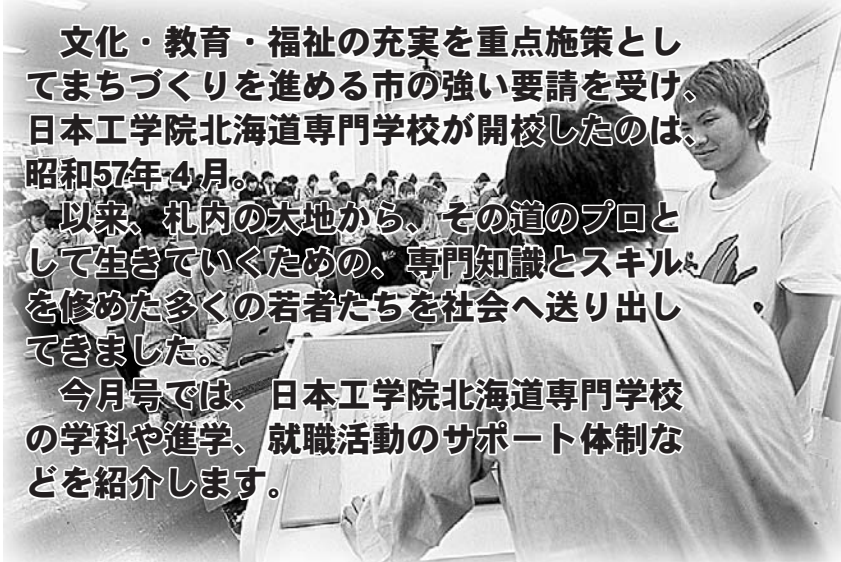


一人ひとりの意欲に応え、  
あなたの夢をふ化させる。  
そんな環境がここにある。



文化・教育・福祉の充実を重点施策としてまちづくりを進める市の強い要請を受け日本工学院北海道専門学校が開校したのは、昭和57年4月。

以来、札内の大地から、その道のプロとして生きていくための、専門知識とスキルを修めた多くの若者たちを社会へ送り出してきました。

今月号では、日本工学院北海道専門学校の学科や進学、就職活動のサポート体制などを紹介します。



多彩な学科をそろえ、  
多くのエキスパートを育成

〜学科紹介〜

さまざまな分野のエキスパートを数多く育成してきた日本工学院北海道専門学校。マルチメディア・コンピュータ・公務員系、エンジニアリング系、建設系、医療系と多彩な学科（13学科）をそろえる学校で、21世紀を担う若者たちが、未来のために興味あることを学んでいます。



日本工学院北海道専門学校  
〒059-8601 登別市札内町184-3  
☎ 88 0888 ・ ☎ 88 0900  
ホームページアドレス  
<http://www.neec.ac.jp/>

さらに知識を深めたい  
学生のために

〜大学3年次編入制度〜

平成12年度に学校教育法の一部が改正され、専門学校から大学3年次に編入できる制度ができました。日本工学院北海道専門学校からは、この制度を利用して東京工科大学（姉妹校）や室蘭工業大学などに、これまで23人が編入しています。今年度も6人の学生が3年次編入試験に合格。室蘭工業大学には、7年連続で合格者を輩出しています。

学生の就職活動を  
しっかりとサポート

日本工学院北海道専門学校では、学生の就職活動をサポートするため、1年次から2年次にかけてさまざまな就職対策を講じています。1年次後期の就職ガイダンスでは、

医療事務コース開設

学校が独自に製作している『就職の手引き』を配布。この冊子をもとに企業訪問の仕方や履歴書の書き方、面接の受け方など就職活動に必要な基礎知識を身に付けます。その後、入社試験や面接に慣れるため、就職模擬試験や模擬面接を行います。さらに、企業の方を招いた就職セミナーや学内、札幌で開催される合同企業説明会への参加などを通して、学生の就職に対する意識を高め、内定を獲得するまでしっかりとサポートしていきます。



学内で開催された企業説明会

日本工学院北海道専門学校では、医療事務のコンピュータ化と電子カルテに対応するため、平成17年4月に医療事務コースを開設しました。今、医療の現場では、レセプト（診療報酬明細書）事務の知識はもとより、患者さんの個人データをコンピュータで管理しているため、医療事務のエキスパートとして、幅広いコンピュータの知識や技術を持つ人材を求めています。日本工学院北海道専門学校では、長年の情報処理教育のノウハウを生かし、医療現場のコンピュータ化に対応できる技術者を養成しています。